



令和2年度 沖縄県警察官B(高卒程度)採用試験案内

(警視庁・千葉県警察官採用共同試験案内)

令和2年6月29日
沖縄県人事委員会

第1次試験日 令和2年10月17日(土)・18日(日)
 申込受付期間 【インターネット】令和2年6月29日(月)～8月12日(水)
 【郵送・持参】令和2年6月29日(月)～8月14日(金) (消印有効)

令和2年度試験のポイント

- 前年度まで実施していた警察官B(武道指導)の試験区分については、別途、沖縄県警察本部において、選考試験を行います。(第1次試験9月実施、申込受付開始7月下旬予定 ※警察官B試験と併願可能)

1 試験区分、採用予定数及び職務内容

試験区分	都県名	採用予定数	職務内容
警察官B(男性)	沖縄県	42名程度	個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防・鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序維持の任務
	警視庁(東京都)	2名	
	千葉県	5名	
警察官B(女性)	沖縄県	11名程度	

注1 採用予定数については、変更になる場合があります。

2 「警察官B(男性)」の試験区分に係る教養試験は、警視庁(東京都)及び千葉県人事委員会と共同で実施します。なお、受験申込みにおいては、次のいずれかの志望区分を選択することになります。

- (1) 第1志望「沖縄県」・第2志望「なし」
- (2) 第1志望「沖縄県」・第2志望「警視庁」 ※第1次試験に合格した場合、第2志望は無効
- (3) 第1志望「警視庁」・第2志望「なし」
- (4) 第1志望「沖縄県」・第2志望「千葉県」 ※第1次試験に合格した場合、第2志望は無効
- (5) 第1志望「千葉県」・第2志望「なし」

問合せ先

○申込受付、体力検査I(シャトルラン)、第2次試験等について

沖縄県警察本部警務課 [〒900-0021 那覇市泉崎1-2-2
電話: 098-862-0110(内線 2665)]

下記の警務課「採用案内」ホームページで、受験申込みができます。

<http://www.police.pref.okinawa.jp/docs/2015022300463/>

採用案内HP



沖縄県警 採用

○受験資格、受験票・合格通知の発送、教養試験等について

沖縄県人事委員会事務局総務課 [〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2(県庁行政棟2階)
電話: 098-866-2545]

台風等による試験日程の変更その他緊急連絡は、下記の沖縄県人事委員会事務局ホームページ「沖縄県職員採用試験のお知らせ」に掲載します。

https://www.pref.okinawa.jp/site/jinji_i/8481.html

沖縄県職員採用試験

○警視庁の受験資格、第2次試験の種目、給与等について

警視庁採用センター [〒183-8555 東京都府中市朝日町3-15-1
電話: 0120-314-372]

○千葉県の受験資格、第2次試験の種目、給与等について

千葉県警察本部警務課 [〒260-8668 千葉市中央区長洲1-9-1 電話: 0120-764-032]
 千葉県人事委員会事務局任用課 [〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1(県庁南庁舎5階)
電話: 043-223-3717]

2 受験資格

(1) 年齢及び学歴

都県名	年齢及び学歴
沖縄県	平成3年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者で次のいずれにも該当しないもの 1 大学を卒業した者又は令和3年3月までに大学を卒業する見込みの者 2 沖縄県人事委員会が1に掲げる者と同等の資格があると認める者
警視庁 (東京都)	次のいずれかに該当する者 1 35歳未満（昭和60年10月20日以降に生まれた者）で高校を卒業した者又は令和3年3月までに高校を卒業する見込みの者 2 17歳（平成15年4月1日までに生まれた者）以上35歳未満（昭和60年10月20日以降に生まれた者）で高校卒業程度の学力を有する者
千葉県	平成2年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者で次のいずれにも該当しないもの 1 大学を卒業した者又は令和3年3月までに大学を卒業する見込みの者 2 千葉県人事委員会が1に掲げる者と同等の資格があると認める者

注1 大学とは学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する大学（短期大学を除く。）をいい、高校とは同法に規定する高等学校をいう。（以下同じ。）

2 「沖縄県」については、高度専門士の称号を取得した者若しくは令和3年3月までに高度専門士の称号を取得する見込みの者又は職業能力開発大学校応用課程を修了した者若しくは令和3年3月までに職業能力開発大学校応用課程を修了する見込みの者は、警察官A採用試験の受験資格となり、警察官B採用試験は受験できません。

(2) 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に規定する次のいずれかに該当する者

(ア) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(イ) 志望する都県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

(ウ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時及び場所

試験	試験種目	日時	試験地
第1次 試験	体力検査Ⅰ（20mシャトルラン）	10月17日（土） ※開始時刻は受験票で通知	うるま市 宮古島市 石垣市
	教養試験	10月18日（日） 9時00分から12時00分まで	名護市 那覇市 宮古島市 石垣市
第2次 試験	11月中旬から12月上旬までを予定していますが、試験の日時、試験会場等については、沖縄県警察本部が第1次試験合格者に直接通知します。		

注1 第1志望を「警視庁」又は「千葉県」として受験する者については、体力検査Ⅰの試験種目は実施しません。

2 第1次試験の試験地は都合により変更する場合がありますので、受験申込み後に沖縄県人事委員会が交付する受験票で確認してください。

3 試験日の約1週間前に、第1次試験の会場周辺図を沖縄県人事委員会事務局ホームページに掲載します（体力検査Ⅰの会場周辺図については、沖縄県警察本部ホームページにも掲載します。）。

4 試験会場へは公共交通機関等を利用し、自家用車、オートバイ等の乗入れ又は会場周辺での無断駐車（送迎車を含む。）はおやめください。無断駐車が判明した場合は、試験会場から退場していただくことがあります。

5 試験会場（敷地内を含む。）は、全て禁煙です。また、ゴミは試験会場に捨てずに各自持ち帰ってください。

6 警視庁又は千葉県の第2次試験の日程等は、各都県が第1次試験合格者に通知します。

4 試験の方法、配点等

(1) 試験は第1次試験及び第2次試験とし、第2次試験は第1次試験合格者について行います。

試験	試験種目 (配点)	内容
第1次試験	体力検査Ⅰ	職務遂行に必要な持久力についての検査(20mシャトルラン)を行います。
	教養試験 (100)	警察官として必要な一般的な知識及び知能(社会、人文、自然、文章理解、判断推理、数的推理・資料解釈)についての択一式(50問)による 高校卒業程度 の筆記試験を行います。(2時間30分)
第2次試験 (沖縄県)	作文試験 (30)	思考力、文章構成力及び表現力についての筆記試験(600字以内)を行います。(1時間)
	個別面接 (90)	主として人物について個別面接による試験を行います。なお、作文試験の前に適性検査を実施し、その結果については、個別面接の参考とします。
	体力検査Ⅱ	職務遂行に必要な筋力及び俊敏性についての検査(腕立て伏せ・反復横跳び・上体起こし)を行います。
	身体測定	職務遂行上必要な身体的条件を有しているか測定します。
	身体検査	既往歴、伝染性疾患、聴力、視力、色覚等について、医療機関において検査した身体検査書の提出を求め、これにより判定します。
	資格加点 (6)	「4(3) 資格加点について」に掲げる資格等を有する場合は、一定点を加点します。

注1 「沖縄県」を志望する者で体力検査Ⅰを受験しないものは、「沖縄県」の第1次試験を棄権したものと扱います。また、第1志望を「警視庁」又は「千葉県」として受験する者については、**体力検査Ⅰは実施しません。**

2 体力検査Ⅰでは、受験票、運動着、体育館シューズ、タオル、水分補給のための飲料(スポーツドリンク等)を持参してください。

3 教養試験はマークシート方式で行いますので、筆記具(鉛筆、消しゴム)を持参し、机の上には筆記具及び時計(スマートフォン等不可)のみ置くようにしてください。また、試験会場の冷房などによる温度変化に対応できる服装で受験してください。

4 第1次試験における教養試験の得点は、次の方法を用いて算出します。

$$\text{得点(標準点)} = \frac{\text{各受験者の粗点(正解数)} - \text{各試験区分ごとの粗点の平均点}}{\text{各試験区分ごとの粗点の標準偏差}} \times 10 + 50$$

5 各試験種目(資格加点を除く。)には一定の基準があり、1つでも基準を満たさない試験種目がある場合は、不合格となります。

6 所定の試験種目(資格加点を除く。)を全て受験した場合に有効に受験したものとし、棄権した試験種目が1つでもある場合は、他の試験種目についても採点を行いません。

7 教養試験の問題例題及び過去の作文試験の課題については、沖縄県人事委員会事務局ホームページ又は沖縄県行政情報センター(県庁行政棟2階)で閲覧できます。

8 警視庁、千葉県の試験種目、配点等については、各都県にお問い合わせください。

(2) 体力検査、身体測定及び身体検査の合格基準(沖縄県)

試験種目	検査種目 (検査項目)	合格基準	
		男性	女性
体力検査Ⅰ	20mシャトルラン	60回	35回
体力検査Ⅱ	腕立て伏せ	30回(2秒に1回)	10回(2秒に1回)
	反復横跳び	20秒間で50回以上	20秒間で40回以上
	上体起こし	30秒間で25回以上	30秒間で15回以上
身体測定	諸関節機能	身体の諸機能が健全であること。	
身体検査	聴力	正常であること。	
	視力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。	
	色覚	職務に支障がないこと。	

注1 体力検査Ⅱでは、3種目のうち2種目以上が基準に達している場合に合格となります。

2 警視庁及び千葉県の身体基準は、次のとおりです。詳細は、各都県にお問い合わせください。

都県名	身長	体重	視力	色覚	聴力	その他
警視庁 (東京都)	おおむね 160cm以上 であること。	おおむね 48kg以上 であること。	裸眼視力が両眼とも0.6以上 又は矯正視力が両眼とも1.0 以上であること。	警察官としての 職務執行に支障 がないこと。		身体の運動機能が警察官としての職務遂行に支障がないこと。
千葉県	なし	なし	両眼とも裸眼視力が0.6以上 であること又は両眼とも矯 正視力が1.0以上であること。	職務遂行上支障 がないこと。		職務遂行上必要な筋力、敏しょう性、瞬発力等があること。

(3) 資格加点について（沖縄県）

次のいずれか1つの資格等を有し、かつ、証明書類等の原本により資格等を証明できる者は、加点对象となります。なお、複数の資格等を有していても加点は6点とします。

区分	資格等
語学	英語 ①実用英語技能検定（英検） 2級以上 ②TOEIC 470点以上 ③TOEFL PBT：460点以上、iBT：48点以上 ④国際連合公用語英語検定（国連英検） C級以上
	中国語 ①中国語検定 3級以上 ②漢語水平考試 3級以上 ③中国語コミュニケーション能力検定（TECC） 400点以上
	韓国語 ①ハングル能力検定 準2級以上 ②韓国語能力試験 4級以上
簿記	①日商簿記検定 2級以上 ②全経簿記能力検定 1級以上
情報処理	情報処理技術者試験により取得した経済産業省管轄の国家資格
武道	柔道 講道館が認定する初段以上
	剣道 全日本剣道連盟が認定する初段以上
	空手 全日本空手道連盟に加盟する団体又は沖縄空手の各流派（少林流系、小林流系、松林流系、少林寺流系、剛柔流系及び上地流系）が認定する初段以上

注1 資格等は、第1次試験合格発表日までに当該資格等を取得済みのものに限り。ただし、語学については、第1次試験合格発表日から遡って3年以内に取得したものに限り、有効とします。

2 証明書類の提出方法等は、第1次試験合格通知でお知らせします。

5 合格者の発表

	発表日	方法
第1次試験合格者	10月30日（金）	沖縄県人事委員会事務局ホームページ（アドレスは1ページを参照）に掲載するほか、沖縄県人事委員会事務局（県庁行政棟2階）、沖縄県警察本部及び県内各警察署の掲示板に掲示します。また、合格者には、後日、郵送により通知します。なお、警視庁又は千葉県の場合は、後日、各都県が通知します。
最終合格者	12月中旬	

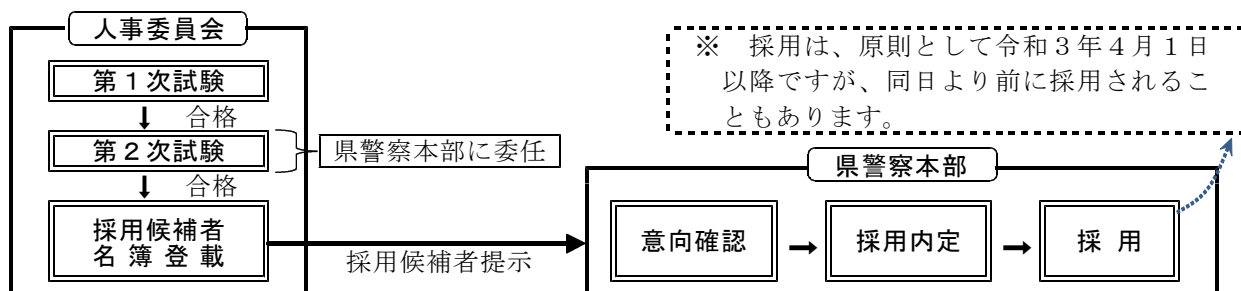
6 試験結果の開示

試験の結果については、沖縄県個人情報保護条例（平成17年沖縄県条例第2号）第26条第1項の規定により、口頭による開示請求をすることができます。本人確認書類（運転免許証、旅券等）及び受験票（合格通知を含む。）を持参の上、開庁日の9時から17時15分まで（12時から13時までの間を除く。）の間に、沖縄県人事委員会事務局総務課までお越しください。なお、電話、メール等による開示請求には応じられません。

開示する内容	開示請求できる人	開示請求期間
第1次試験の試験種目別得点、合計得点及び順位	第1次試験合格者	最終合格発表日から令和4年3月31日まで
	第1次試験不合格者（沖縄県のみ志望した者）	第1次試験合格発表日から令和4年3月31日まで
	第1次試験不合格者（沖縄県以外を併せて志望した者）	当該都県の最終合格発表日から令和4年3月31日まで
第2次試験の試験種目別得点並びに総合得点及び総合順位	第2次試験受験者	最終合格発表日から令和4年3月31日まで

7 受験から採用まで

(1) 最終合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿（当該名簿は、確定日から原則1年間有効）に登載されます。警察本部長は、人事委員会が提示する当該名簿に記載された者の中から採用者を決定します。なお、受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。



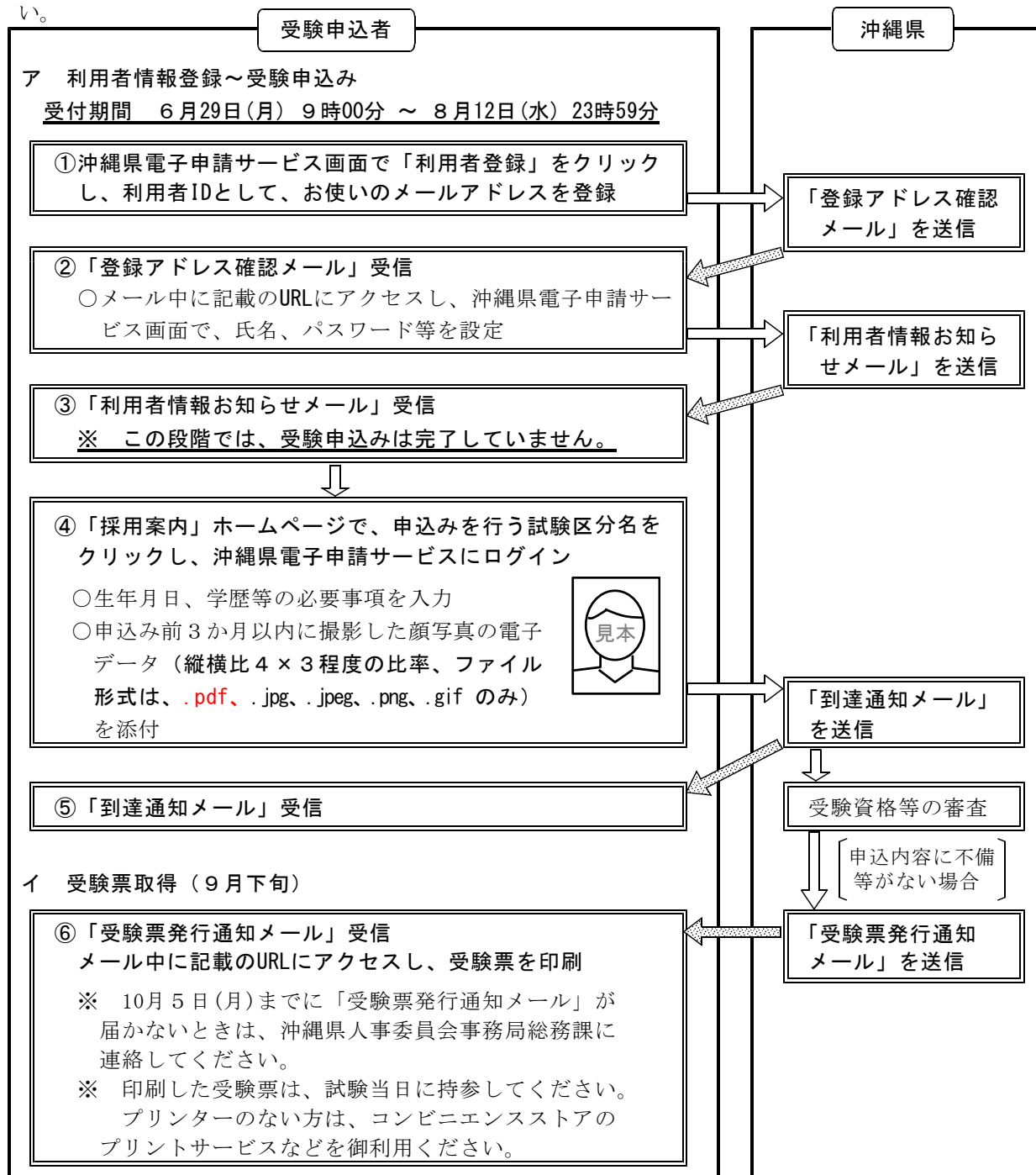
(2) 最終合格者の数は、年間の採用予定数と採用を辞退する者等の数を考慮して決定します。

- (3) 最終合格者は、採用後、警察学校に入校し10か月間初任科の教養訓練を受けた後、巡査として勤務につきます。
- (4) 令和2年4月1日現在、初任給は173,400円で、経歴その他に応じてこの額以上になります。このほか、扶養手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。
- (5) 昇給は、原則として毎年1回行われます。また、研修成績が優秀等の場合の特別昇給制度があります。
- (6) 警察官の昇任は、昇任試験によって行われ、本人の努力次第で将来の幹部への道が開かれています。
- (7) 警視庁、千葉県警については、各都県にお問い合わせください。

8 受験手続

- (1) インターネット（スマートフォン利用可）で申し込む場合

沖縄県警察本部「採用案内」ホームページ (<http://www.police.pref.okinawa.jp/docs/2015022300463/>) にアクセスし、ホームページに掲載している「電子申請の操作手順」に従って、受験申込みを行ってください。



- 注1 申込み後は、申込みをした試験区分及び志望区分の変更は認めません。
- 2 申込内容等に不正があると、不合格になることがあります。
 - 3 予期せぬシステムトラブルについての責任は一切負いません。
 - 4 お使いのパソコンやスマートフォンで申込みができない場合は、郵送又は持参による申込みを行ってください。

(2) 郵送又は持参で申し込む場合

受験申込書及び受験票に必要な事項を記入し、申込み前3か月以内に撮影した顔写真（縦約4cm・横約3cm）と63円切手を、受験申込書及び受験票の所定のところに貼って、郵送又は持参してください。

受付期間	6月29日（月）から8月14日※（金）まで（※当日消印有効）	
申込方法	郵送	沖縄県警察本部警務課人事第二係（住所は1ページを参照）宛ての封筒（角形2号240mm×332mm）の表に「警察官B採用試験受験申込書在中」と朱書きし、受験申込書及び受験票を折り曲げずに同封し、郵便局の窓口で簡易書留郵便の手続を行ってください。
	持参	9時30分から18時15分までの間、沖縄県警察本部警務課人事第二係又は県内各警察署で受け付けます（土曜日、日曜日及び休日を除く。）。
受験票	受験資格等の審査の結果、申込内容に不備がなければ、9月下旬に受験票を郵送しますので、試験当日に持参してください。10月5日（月）までに受験票が到着しないときは、沖縄県人事委員会事務局総務課に連絡してください。	

○郵送又は持参で申し込む場合の受験申込書等の記入例

記入上の注意事項等については、受験申込書裏面又は沖縄県警察本部「採用案内」ホームページに掲載の記入要領をご覧ください。

《 受験申込書 》

氏名	ふりがな	おきなわ けんた		生年月日	昭和 平成 14年4月2日		性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	現住所	沖縄県那覇市〇〇△-△-△						
住所	（〒 - ）	電話	098-###-####		携帯	090-###-####		
	合格通知の宛先	同上						
学歴	学校名	学部学科名	所在地	在学期間	該当を○で囲む。			
	現在（最終）	〇〇高校	〇〇科	沖縄県 〇〇市	H30年4月から	R3年3月まで	卒業 卒業見込み	
	その前	△△中学校		沖縄県 〇〇市	H27年4月から	H30年3月まで	卒業 上記に編入学	
署名欄								
私は、日本の国籍を有するとともに、地方公務員法第16条の欠格条項（試験案内2ページ参照）のいずれにも該当していません。また、この申込書の全ての記載事項は、事実と相違ありません。								
署名（申込者自筆）				見本				
令和2年7月##日								
氏名 沖縄 県太								
受験番号								
試験種類	警察官試験							
試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 警察官B(男性) 41 <input type="checkbox"/> 警察官B(女性) 43 <input type="checkbox"/> 志望区分(男性区分のみ)をつけること。							
志望区分	<input checked="" type="checkbox"/> 第1志望 沖縄県 第2志望 なし 1 <input type="checkbox"/> 第1志望 警視庁 第2志望 なし 2 <input type="checkbox"/> 第1志望 沖縄県 第2志望 千葉県 3 <input type="checkbox"/> 第1志望 千葉県 第2志望 なし 4 <input type="checkbox"/> 第1志望 千葉県 第2志望 なし 5							
最終学歴	5		2					
試験地	<input checked="" type="checkbox"/> うるま市 <input type="checkbox"/> 宮古島市 <input type="checkbox"/> 石垣市							
会場								
体力検査 I	<input checked="" type="checkbox"/> 名護市 <input type="checkbox"/> 那覇市 <input type="checkbox"/> 宮古島市 <input type="checkbox"/> 石垣市							
会場								
教養試験								
会場								
日時	令和2年10月17日(土) 時							
日時	令和2年10月18日(日) 9時							
受験番号								

●志望区分(男性区分のみ)

警察官B(男性)の受験者のみ、該当する志望区分1つを選んで✓をつけてください。✓のない場合は、「沖縄県」のみを志望したものと取り扱います。

●最終学歴(学歴区分)

学歴区分	コード
大学	2
短期大学(学部)	3
高等専門学校	4
高等学校	5
中学校	6
その他(高度専門士の称号を取得できる専門学校、外国の学校等)※	7

※ 公務員予備校、専修学校等の場合は「その他」とせず、その前の学歴から記載してください。

●最終学歴(修学区分)

修学区分	コード
卒業(修了)	1
卒業(修了)見込み	2
在学中(卒業(修了)見込みを除く。)	3
中退	4

●試験地

「体力検査 I」及び「教養試験」の試験地欄は、それぞれ1つを選んで✓をつけてください。

《 受験票 》

郵便はがき

63円切手

900-####

(住所) 沖縄県那覇市〇〇△-△-△

(氏名) 沖縄 県太 様

(注)「様」は書き換えないでください。

受験票

※受験申込書と一致

試験種類 警察官試験

試験区分 警察官B(男性)

志望区分 第1志望 沖縄県

最終学歴 5

修学区分 2

試験地 うるま市

体力検査 I 会場 名護市

教養試験 会場 名護市

受験番号

受験心得